

経営戦略としての イクボス・ファミボス

働きやすい職場環境づくりに向けたワーク・ライフ・バランスやダイバーシティの取組は、企業にとって、中長期的に返ってくるハイリターン投資であり、経営戦略として取り組むか否かで企業の明暗すら分けることとなります。社員一人ひとりの能力を最大化する「イクボス・ファミボス」の実践ノウハウを、経営者の皆様にお伝えします。

【講師】



あつ み なお き

渥美 由喜 氏

内閣府地域働き方改革支援チーム委員
(兼務 株式会社東レ経営研究所主任研究員)

【演題】

社員一人ひとりの能力を最大化する
「イクボス・ファミボス」の実践ノウハウ

とき

平成29年 **7月25日(火)**
13:00~14:30(開場12:30)

ところ

ホテルモナーク鳥取 仁風の間
(鳥取市永楽温泉町403)

対象

県内企業の経営者、管理職をはじめ、
どなたでもお越しください。

【講師略歴】

1992年 3月 東京大学法学部政治学科卒業。
1992年 4月 (株)富士総合研究所に入社。
2003年12月 (株)富士通総研に入社。
2009年 6月 (株)東レ経営研究所に入社、
現在に至る

【専門領域】

- 労働雇用・企業経営 (ワーク・ライフ・バランス、ダイバーシティ、アウトソーシングなど)
- 日本及び欧米諸国の人口問題(少子化対策など)
- 日本及び欧米諸国の社会保障制度 (年金、介護、医療など)
- 家計消費(シルバー消費市場など)

主催 女星活躍とっとり会議・鳥取県

【問合せ先】

鳥取県女性活躍推進課
TEL : 0857-26-7792

株式会社情報サービス鳥取(企画・運営事務局)
TEL : 0857-22-1651

プログラム

○主催者メッセージ(10分)

藤縄 匡伸 女星活躍とつとり会議会長(鳥取県商工会議所連合会会長)
平井 伸治 鳥取県知事

○講演会(60分)

渥美 由喜 氏(内閣府地域働き方改革支援チーム委員(兼務 株式会社東レ経営研究所 主任研究員))
「社員一人ひとりの能力を最大化する『イクボス・ファミボス』の実践ノウハウ」

講師紹介

渥美 由喜(あつみなおき) 氏

内閣府地域働き方改革支援チーム委員(兼務 株式会社東レ経営研究所主任研究員)

1992年4月株式会社富士総合研究所に入社。株式会社富士通総研を経て、2009年6月株式会社東レ経営研究所に入社、現在に至る。

これまでコンサルタント、アドバイザーとして、実際にワークライフバランスやダイバーシティに取り組む企業の取組推進をサポートする中で、「ワークライフバランス・ダイバーシティは企業にとって中長期的に返ってくるハイリターン投資であり、グローバル経営上の戦略として取組むか否かで大きく企業の明暗を分ける」と確信。

プライベートでは10歳と6歳の2児の父親で、これまで2回の育児休業を取得し、父親の介護も行う。地域では20年以上にわたって「こども会」のボランティア活動をライフワークとする。座右の銘は、「市民の三面性＝家庭人、地域人、職業人」。



お申込み・お問合せ

下記参加申込書に必要事項記載のうえ、以下の申込先までFAX、Eメール、郵送のいずれかで申込ください。(Eメールで申し込まれる場合は、「お名前」「ご連絡先」「所属団体」を記載ください。)

(申込先)

株式会社情報サービス鳥取(企画・運営事務局)

●FAX

0857-22-1653

●Eメール

info@istori.jp

鳥取県女性活躍推進課

●郵送(住所)

〒680-8570 鳥取市東町1丁目220番地

(お問合せ先) 鳥取県女性活躍推進課 (電話 0857-26-7792)

株式会社情報サービス鳥取 (電話 0857-22-1651)

(申込期限) 平成29年7月20日(木) ※定員に達していない場合は、引き続き申込を受け付けます。

【参加申込書】

所属団体名		
ご連絡先	(電話番号)	(メールアドレス)
参加者	(部署・役職)	(お名前)
参加者	(部署・役職)	(お名前)
参加者	(部署・役職)	(お名前)